

1. 件名：「日本原燃株式会社再処理施設における固体廃棄物の長期保管対応状況に係る面談」

2. 日時：令和2年6月30日（火）13時30分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室（TV会議により実施）

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 核燃料施設等監視部門

青山上席監視指導官、梶田主任監視指導官、赤澤主任監視指導官、松倉原子力規制専門員

六ヶ所規制事務所

服部統括原子力運転検査官、松本原子力運転検査官、皆川原子力運転検査官、山神原子力運転検査官

日本原燃株式会社

再処理事業部 再処理工場 技術部 保安管理課長

#### 5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、平成29年12月11日の面談（※）で説明があった固体廃棄物の長期保管に係る対応状況に関し、その保管状態、不適切な管理に至った原因及び今後の処置方針等について、資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から主に以下の点を伝えた。

- ① 長期保管が確認された平成29年8月から約3年の期間が経過しており、日本原燃の対応が遅すぎると言わざるを得ない。
- ② 当該不適合の是正と事業者対応方針との関係を整理の上、改めて説明すること。
- ③ 長期保管されている固体廃棄物の安全評価について、不適合管理と結びついた対応であるのか整理の上、改めて説明すること。
- ④ 長期保管されている固体廃棄物の現状の管理方法について、社内ルールとの関係を整理の上、改めて説明すること。
- ⑤ 今後の対応において、想定しているスケジュールを改めて説明すること。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

## 6. その他

### 提出資料

「長期保管している使用済燃料等の状況と再発防止対策について」

### 参考

※ 平成29年12月11日の面談

「日本原燃(株) 六ヶ所再処理施設廃活性炭ドラム缶の変形事象等に関する面談」